

行政改革推進計画（平成 28～30 年度）の実施状況のまとめ

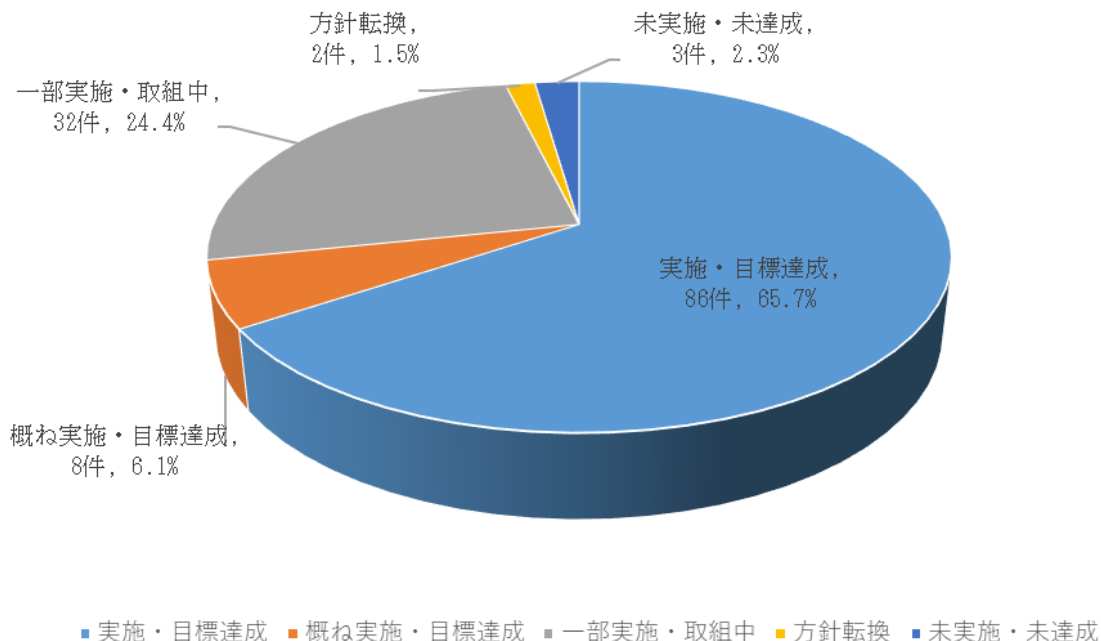
「成田市行政改革推進計画（平成 28～30 年度）」において、「成田市第 5 次行政改革大綱」に定める 2 つの基本方針である「市民満足度を重視した行政サービスの向上（質の改革）」と「簡素で効率的・効果的な行政経営（量の改革）」を目標に各種取組を実施してきました。3 年間の実施状況については、目標達成及び概ね達成した取組項目が全体の 7 割を超え、財政効果の達成率も 8 割を超えるなど、一定の成果が見られました。なお、一部の取組項目については、現計画に引き継ぎました。今後も行政改革の推進に取り組んでまいります。

実施状況の詳細は次のとおりです。

① 実施状況

項目の状況	評価	平成 30 年度末	割合	現計画へ計上
実施・目標達成	◎	86 件	65.7%	46
概ね実施・目標達成	○	8 件	6.1%	5
一部実施・取組中	△	32 件	24.4%	25
方針転換	▲	2 件	1.5%	0
未実施・未達成	×	3 件	2.3%	1
合 計		131 件	100%	77

平成 31 年 3 月末現在



② 財政効果

「成田市行政改革推進計画（平成 28～30 年度）」に計上された 131 の措置項目のうち、財政的な効果目標が設定可能な項目について、計画期間中の効果目標額を 3,627,001 千円と設定していますが、平成 28～30 年度の 3 年間の財政的な効果額は次のとおりです。

(※)『Ⅱ-②-10 補助金の適正化』については、財政的な効果目標は計上せず、見直し後の財政効果額について公表することとしていたため、達成率の算定・グラフからは除外しています。

(単位：千円)

措置項目（主な内容）	目標額	財政的な効果額	達成率
事務事業の見直し（適切かつ効果的で公正な債権管理の実施、償却資産課税体制の整備など）	1,910,690	1,592,224	83.3%
補助金の見直し（認可外保育施設利用者補助事業の見直しなど）	4,782	7,086	148.2%
補助金の見直し（補助金の適正化）（※）		454,407	
自主財源の確保（市有財産の有効活用、地域エネルギー会社への出資による電力コストの削減など）	256,947	264,142	102.8%
基金の有効活用（国際交流基金、空港周辺対策事業基金など）	773,721	441,773	57.1%
適正な定員管理の実施（多様な人材の確保など）	680,861	740,942	108.8%
合 計	3,627,001	3,046,167 (3,500,574)	84.0%

() 内は「補助金の見直し（補助金の適正化）」を含んだ合計額。

